

13 松代庁／財方／用度役所東京買物・諸品調達

原田亀尾他一名用状[覚](箱入御盃他9筆送付等につき) (原田)亀尾・(近藤)貫一郎→(宮下)三郎治様・(宮入)半之丞様	6月4日	横切継紙・1通	の64-2-15
龍助殿御廉式用状(東京より送付の合羽の数量問合につき) 龍助殿御廉式→用度方御役所	22日	横切紙・1通	の64-2-16
原田亀尾荷物送状并宮入半之丞他一名荷物受取証文[覚](箱入御盃他9筆等につき) <送状>原田亀尾／(奥印)柘植彦六<受取証文>宮入半之丞・宮下三郎治→<送状>宮下三郎治様・宮入半之丞様<受取証文>／(奥印)相沢龍太郎 の64-15の送状、受取証文は継足	(明治3年)午6月	横切継紙・1通	の64-2-17
原田亀尾他一名用状(紋付箱入盃他返却・未送金の品は用意不許可等につき) (原田)亀尾・(近藤)貫一郎→(宮下)三郎治様・(宮入)半之丞様の64-20入	(明治3年)9月7日	横切継紙・1通	の64-2-18
(包紙) 近藤貫一郎→(宮下)三郎治殿・(宮入)半之丞殿	6月12日	包紙・1点	の64-2-19
近藤貫一郎用状[記](並杉原紙8束他8筆品切れ必至のため支給送付願につき) 近藤貫一郎→(宮下)三郎治様・宮入半之丞)	9月29日	横切継紙・1通	の64-2-20
高山純一郎用状[覚](並杉原紙5束他7筆代金送付願につき) 高山純一郎→用度方 高山は東京の表御納戸役	(明治3年)午6月	横切継紙・1通	の64-2-21
近藤貫一郎用状[記](箱入御盆・唐紙送付並びに御召笠購入猶予願等につき) 近藤貫一郎→(宮下)三郎治様・(宮入)半之丞)	2月9日	横切継紙・1通	の64-2-22
(包紙) 近藤貫一郎→宮下三郎治殿・宮入半之丞殿		包紙・1点	の64-2-23
原田亀尾他一名用状[覚](箱入御盃近日送付・真田邸御用借にて上杉邸になる等につき) (原田)亀尾・(近藤)貫一郎→御在藩御兩人様(宮下)三郎治様・宮入半之丞様)	7月29日	横切継紙・1通	の64-2-24
近藤貫一郎他一名用状[覚](椀・皿等16筆送付につき) (近藤)貫一郎・(原田)勝弥→御在藩御同役中様(宮下)三郎治様・宮入半之丞) (原田)勝弥は亀尾を改名	正月17日	横切継紙・1通	の64-2-25
近藤貫一郎他一名用状[覚](本送り送付につき)(近藤)貫一郎・(原田)勝弥→御同役中様(宮下)三郎治様・宮入半之丞) (原田)勝弥は亀尾を改名	12月7日	横切継紙・1通	の64-2-26
近藤貫一郎他一名用状[覚](西洋馬具送付につき) (近藤)貫一郎・(原田)亀尾→御在藩御兩人様(宮下)三郎治様・宮入半之丞)	4月4日	横切継紙・1通	の64-2-27
原田勝弥他一名用状(盃代受取・書物購入代金内借不納にて至急送付願等につき) (原田)勝弥・(近藤)貫一郎→御在藩御兩人様(宮下)三郎治様・宮入半之丞様)	7月12日	横切継紙・1通	の64-2-28

原田亀尾用状(御用紙送り状員数より不足・長谷川深美書状未送付の件侘等につき) (原田)亀尾→(宮下)三郎治様・(宮入)半之丞様	3月12日	横切継紙・1通	の64-2-29
近藤貫一郎用状(原田勝弥の病状等につき) (近藤)貫一郎→(宮下)三郎治様・(宮入)半之丞	正月17日	横切継紙・1通	の64-2-30
[御用](包紙) 近藤貫一郎→宮下三郎治殿・宮入半之丞殿 裏書あり	(明治3年午)閏10月8日~12日)	包紙・1点	の64-2-31
近藤貫一郎他一名用状[覚](本送り・唐紙等送付並びに買上物代金至急送付願等につき) (近藤)貫一郎・(原田)亀尾→御在藩御調役中様	2月16日	横切継紙・1通	の64-2-32
近藤貫一郎他一名書状類送状[覚](荷物に詰合せの書状類につき) 兩人(近藤)貫一郎・原田(亀尾)→御両君様(宮下)三郎治・宮入半之丞) の62-2-32に疊込、内容の関係は不明	2月9日	横切紙・1通	の64-2-33
丸屋彦兵衛代金請求書[覚](唐紙代金につき) 丸屋彦兵衛→上) の62-2-32に疊込、内容の関係は不明	2月4日	切紙・1通	の64-2-34
丸屋彦兵衛代金請求書[覚](西地唐紙代金につき) 丸屋彦兵衛→原田(亀尾)様) の62-2-32に疊込、内容の関係は不明	2月8日	切紙・1通	の64-2-35
(諸品代金受取証文等一括 明治2年12月~3年12月)		63点	の29
御用達旭屋惣左衛門金銭受取証文[覚](荷桐油代金受取につき) (松代紺屋町)御用達旭屋惣左衛門→用度方御役所	明治4年未6月	切紙・1通	の29-1
浜屋為吉金銭受取証文[覚](朱墨等代金受取につき) 浜屋為吉→用度方御役所	明治3年午11月	切紙・1通	の29-2
紙屋町三吉屋伝治金銭受取証文[覚](草鞋代金受取につき) 紙屋町三吉屋→上) 下ヶ札「此金森木殿江式通分相廻ス事」	11月27日	横切継紙・1通	の29-3
紙屋町三吉屋伝治金銭受取証文[覚](草鞋代金受取につき) 紙屋町三吉屋→上)	11月27日	横切継紙・1通	の29-4
酒井屋徳兵衛金銭証文[覚](蠟燭代金受取につき) 酒井屋徳兵衛→用度方御役所	11月28日	横切継紙・1通	の29-5
一条屋彦治郎金銭受取証文[覚](藍紙等代金受取につき) 一条屋彦治郎→用度方御役所	12月	横切継紙・1通	の29-6
現金屋太吉金銭受取証文[覚](りんき代金受取につき) 現金屋太吉→用度方御役所	12月	切紙・1通	の29-7
叶屋与兵衛請求書[覚](りんき代金請求つき) 叶屋与兵衛→用度方御役所	(明治3年)午極月	切紙・1通	の29-8
飾屋喜多五郎代金請求書[覚](明治2年分代金請求につき) 飾屋喜多五郎→用度方御役所	(明治3年)午極月	切紙・1通	の29-9

## 13 松代庁／財方／用度役所東京買物・諸品調達

飾屋喜多五郎代金請求書[覚](鍋弦等代金請求につき) 飾屋喜多五郎→学校御買物御役所	(明治3年)午極月	切紙・1通	の29-10
伊勢屋治助代金請求書[覚](木地呂代金4両請求につき) 伊勢屋治助→御買もの御役所	(明治3年)うまの極月	横切継紙・1通	の29-11
鍵屋芳左衛門代金請求書[覚](紐引2筋請求につき) 鍵屋芳左衛門→用度方御役所	(明治3年)午12月	切紙・1通	の29-12
信濃屋捨作代金請求書[覚](銭方2枚受取につき) 信濃屋捨作→御用度方御役所	(明治3年)午極月	切紙・1通	の29-13
叶屋与兵衛代金請求書[覚](巳年2月分代金請求につき) 叶屋与兵衛→御用度方御役所	(明治3年)午極月	切紙・1通	の29-14
坂屋藤助[代金請求書覚](玉駕籠代金につき) 坂屋藤助→御用度向御役所	(明治3年)午極月	切紙・1通	の29-15
万屋市兵衛代金請求書[覚](山崎卓馬様御掛り等代金29両余につき) 万屋市兵衛→用度方御役所	(明治3年)午極月8日	横切継紙・1通	の29-16
坂屋藤助代金請求書[覚](机織等代金請求につき) 坂屋藤助→士官学校御役所	(明治3年)午極月	横切継紙・1通	の29-17
富屋要之助代金請求書(7月～12月まで小刀等代金机織等代金請求につき) 富屋要之助→用度方御役所	(明治3年)午極月	横切継紙・1通	の29-18
飾屋喜多五郎代金請求書[覚](茶入10膳等代金受取につき) 飾屋喜多五郎→病院御買物御役所	(明治3年)午極月	横切継紙・1通	の29-19
美濃屋庄兵衛代金請求書[覚](巳年代金受取につき) 美濃屋庄兵衛→御買物御役所	(明治3年)午12月	横切紙・1通	の29-20
叶屋与兵衛代金請求書[覚](大火入等代金につき) 叶屋与兵衛→御用度方御役所	11月24日	横切継紙・1通	の29-21
富屋要之助代金請求書[覚](7月～11月箱鍵等代金につき) 富屋要之助→用度方御役所	(明治3年)午11月	横切継紙・1通	の29-22
一文字屋彦治郎代金請求書[覚](藍紙等代金につき) (松代木町)一文字屋彦治郎→用度方御役所虫損あり	(明治3年)午11月	縦紙・1通	の29-23
叶屋与兵衛代金請求書[覚](紅鉢代金につき) 叶屋与兵衛→御用度方御役所	(明治3年)閏10月21日	切紙・1通	の29-24
一文字屋彦治郎代金請求書[覚](片紐代につき) (松代木町)一文字屋彦治郎→御買物所御役所	(明治3年)閏10月4日	縦紙・1通	の29-25
藤屋与兵衛代金請求書[覚](油差等代金につき) 藤屋与兵衛→御買物所宮下様	(明治2年)巳極月	横切紙・1通	の29-26
浜屋為吉代金請求書[覚](5月2日～11月30日極上朱墨等代金につき) 浜屋為吉→御買物御役所	(明治2年)巳12月	横切継紙・1通	の29-27
叶屋与兵衛代金請求書[覚](黒大火鉢代金につき) 叶屋与兵衛→御用度方御役所	(明治3年)閏10月13日	横切紙・1通	の29-28
飾屋喜多五郎代金請求書[覚](燈印代金につ	10月	横切紙・1通	の29-29

き) 飾屋喜多五郎→用度方御役所			
藤屋善之助代金請求書[覚](高張袋代につき) 藤屋善之助→用度方御役所	(明治3年)閏10月18日	横切紙・1通	の29-30
坂屋賀助代金請求書[覚](山崎様他受取代金等 につき) 坂屋賀助→用度方御役所	(明治3年)午10月	横切継紙・1通	の29-31
叶屋与兵衛代金請求書[覚](大入代金につき) 叶屋与兵衛→御用度方御役所	8月4日	横切継紙・1通	の29-32
旭屋惣右衛門代金請求書[覚](提灯代等につ き) 旭屋惣右衛門→用度局御役所	(明治3年)午10月12日	横切継紙・1通	の29-33
きく屋伝兵衛代金請求書[覚](西丹綿代金につ き) きく屋伝兵衛→用度方御役所	(明治3年)午9月	横切継紙・1通	の29-34
浜屋為吉代金請求書[覚](龍形朱墨等代金 につき) 浜屋為吉→用度方御役所	(明治3年)午7月	横切継紙・1通	の29-35
浜屋為吉代金請求書[覚](朱墨代等につき) 浜 屋代金→用度方御役所	(明治3年)午6月	横切継紙・1通	の29-36
中沢健治代金請求書[覚](内朱御紋付御繕1枚 等代金につき) 中沢健治代金請求書→用度方御 役所	(明治3年)午7月4日	横切継紙・1通	の29-37
柏屋喜兵衛代金請求書[覚](布団3枚等代金に つき) 柏屋喜兵衛→学校御懸り用度方御役所様	(明治2年)巳12月	切紙・1通	の29-38
柏屋喜兵衛代金請求書[覚](笠代金につき) 柏 屋喜兵衛→用度方御役所様	5月14日	切紙・1通	の29-39
きく屋伝兵衛代金請求書并受取証文[覚](晒木 綿代金につき) きく屋伝兵衛→用度方御役所 受取は後筆、日付は代金受取日か	(明治3年)午7月	横切紙・1通	の29-40
藤屋善内代金請求書并受取証文[覚](硝石等代 金につき) 藤屋善内→用度方御役所	(明治3年)午7月	横切紙・1通	の29-41
叶屋右兵衛代金請求書[覚](素焼等代金につ き) 叶屋右兵衛→御用度方御役所	(明治3年)午6月	横切継紙・1通	の29-42
浜屋利兵衛代金請求書[覚](巳年勘定代金につ き) 浜や利兵衛→学校所御懸り宮下三郎治様	7月	横切継紙・1通	の29-43
現金屋太吉地代金請求書[覚](椀木代金につ き) 現金屋太吉→学校所御懸り宮下三郎治様	(明治3年)午7月	横切紙・1通	の29-44
きく屋伝兵衛代金請求書[覚](越中晒につ き) きく屋伝兵衛→用度方御役所	(明治3年)6月19日	横切継紙・1通	の29-45
きく屋伝兵衛代金請求書[覚](酒代金につ き) きく屋伝兵衛→御買物所御役所	(明治3年)午7月	横切継紙・1通	の29-46
叶屋与右衛門代金請求書[覚](大火入代等につ き) 叶屋与右衛門→御用度方御役所	(明治3年)午7月	横切継紙・1通	の29-47
浜屋利兵衛代金請求[覚](三人組代金等につ き) 浜屋利兵衛→大英寺用度方御役所	(明治3年)午7月	横切継紙・1通	の29-48
浜屋利兵衛代金請求書[覚](油皿代金等につ	(明治3年)午7月	横切継紙・1通	の29-49

13 松代庁／財方／用度役所東京買物・諸品調達

き) 浜屋利兵衛→会議所用度方			
叶屋与兵衛代金請求書[覚](大火入代金等につき) 叶屋与兵衛→用度方御役所	4月10日	横切継紙・1通	の29-50
某用状(会所の高証文物等調替入料増分取調につき)		切紙・1通	の29-51
大丸屋惣兵衛代金請求書[覚](蝸代につき) 大丸屋惣兵衛→御用度方御役所	4月2日	切紙・1通	の29-52
大丸屋嘉助代金請求書[覚](上物大豆代につき) 大丸屋嘉助→上	11月7日	切紙・1通	の29-53
坂屋賀助代金請求書[覚](木綿代等につき) 坂屋賀助→用度方御役所	(明治3年)午5月	切紙・1通	の29-54
叶屋与兵衛代金請求書[覚](大火入代金等につき) 叶屋与兵衛→御用度方御役所	9月28日	切紙・1通	の29-55
水熊屋文左衛門代金請求書[覚](五合徳利等代金につき) 水熊屋文左衛門→御買物御役所	(明治3年)午10月	横切継紙・1通	の29-56
飾屋喜多五郎代金請求書[覚](鍋弦等代金につき) 飾屋喜多五郎→上	(明治3年)午10月	切紙・1通	の29-57
飾屋喜多五郎代金請求書[覚](五徳等代金につき) 飾屋喜多五郎→学校御買物御役所	(明治3年)午7月	切紙・1通	の29-58
飾屋喜多五郎代金請求書[覚](唐銅鍋等代金につき) 飾屋喜多五郎→大病院御買物御役所	(明治3年)午7月	横切紙・1通	の29-59
叶屋右兵衛代金請求書[覚](五合徳利等代金につき) 叶屋右兵衛→御用度方御役料	(明治2年)巳極月	横切継紙・1通	の29-60
某用状[覚](台所残金勘定書)	12月	横切継紙・1通	の29-61
某用状[覚](焚炭等買物代残金書上)		横切紙・1通	の29-62
某用状[覚](買物代支払書上)		横折紙・1通	の29-63
(焚炭・燈油関係書類一括 明治3年) 封筒一括		25点	の19
[焚炭・燈油取調書類入](封筒) 用度方→ -	明治3年正月～12月	封筒・1点	の19-1
(明治2年11月～12月分藩内各部所への焚炭・燈油代勘定書) (用度方)→ -	(明治3年)	横切紙・1通	の19-2-1
(燈油・焚炭代勘定書) (用度方)→ -	(明治3年)	横切紙・1通	の19-2-2
某用状(千田村与右衛門製造証文につき)	(明治3年)	切紙・1通	の19-2-3
(巳10月～12月14日燈油代金勘定書)	(明治3年)	切紙・1通	の19-2-4
千田与右衛門用状(焚炭納入辻差引勘定書につき) 千田与右衛門→上	(明治3年)	横切継紙・1通	の19-2-5
(千田村6月4日～10月12日焚炭勘定書につき)	(明治3年)	横切継紙・1通	の19-2-6
(晒木綿・水油代など残金支給願書留)	(明治3年)	横切継紙・1通	の19-2-7
山俊平書状(松屋・千田村焚炭代納入高につき) 山俊平→宮下三郎治様・宮入半之丞様	(明治3年)10月22日	横切紙・1通	の19-2-8

(7月～11月千田村・松屋焚炭代納入高勘定書)	(明治3年)	横切継紙・1通	の19-2-9
[町直段之品](桶等代金書上)	(明治3年)	横切継紙・1通	の19-2-10
[覚](明治3年12月～明治4年8月12日焚炭代納入高勘定書)		横切継紙・1通	の19-2-11
千田村与右衛門願書[覚](燈油代支給願につき) 千田村与右衛門→ -	明治3年午12月	縦紙・1通	の19-2-12
用度属願書(焚炭・燈油品薄のため至急購入の指図願につき) 用度属→ -	(明治3年)10月	横切継紙・1通	の19-2-13
千田村油屋与左衛門入札届書[覚](燈油入札につき) 千田村油屋与左衛門→御買物御掛御役所	(明治3年)10月25日	切紙・1通	の19-2-14
紺屋村熊井利兵衛入札届書(燈油入札につき) 紺屋村熊井利兵衛→用度司御役所	(明治3年)午10月25日	縦紙・1通	の19-2-15
市川惣兵衛入札届書(燈油入札につき) (印文)「信州松代」市川惣兵衛→御用度方御役所	(明治3年)10月	切紙・1通	の19-2-16
団伴屋喜作入札届書[乍恐入札奉差上候](燈油入札につき) 団伴屋喜作→御買物方御役所	(明治3年)10月29日	切紙・1通	の19-2-17
倉並村久之助入札届書并下ケ札[差出申入札之事](焚炭入札につき並びに懸け合の上値下ケの旨) 倉並村久之助→御買物御役所 下ケ札あり	明治3年午10月	縦切紙・1通	の19-2-18
富屋要助売渡書[覚](極上堅炭売渡につき) 富屋要助→用度方御役所		横切継紙・1通	の19-2-19
御用度世話人金児喜伝治入札届書[差上申一札之事](焚炭入札につき) 御用度世話人金児喜伝治→用度御役所	明治3年午10月	切紙・1通	の19-2-20
五十平村市左衛門入札届書并貼紙伺書[覚](焚炭入札につき) 五十平村市左衛門→用度方御役所 端裏伺書「燈油焚炭等至急御買上之儀伺 用度司」	(明治3年)午10月	縦紙・1通	の19-2-21
倉並村久之助親勇助願書[乍恐以書付奉願候](落札の焚炭値段変更願につき) 倉並村久之助親勇助→御用度方御役所	明治3年午11月	縦紙・1通	の19-2-22
富屋要之助願書[乍恐以書付奉願上候](極上堅炭売渡につき) (松代紙屋町)富屋要之助→御用度方御役所	明治3年10月	縦紙・1通	の19-2-23
倉並村勇助[乍恐以書付奉願候](落札の焚炭値段変更願につき) 倉並村勇助→御用度方御役所	明治4年正月	縦紙・1通	の19-2-24
[上](包紙)		包紙・1点	の30-1
御飛脚才領組元吉願書[以口上書奉願上候](伊奈県出張費用勘定願につき) 御飛脚才領組元吉→ -	明治3年午10月	縦紙・1通	の30-2
(諸品代金請求書等綴 明治3年正月～4年7月)		83点	の31

13 松代庁／財方／用度役所東京買物・諸品調達

(常用口支払残金取調帳 明治2～4年)		横長半・1冊	の31-1
(千足等数量書上)		横切紙・1通	の31-2
(旅状箱等代金書上)		横切紙・1通	の31-3
[返帳ニ無之分](黄紐引1筋)		横切紙・1通	の31-4
(午6月～11月分服帯等品数書上)		横切紙・1通	の31-5
(午3月～未5月分算盤等代金書上) 朱書		横切紙・1通	の31-6
(手桶・飼料桶等書上)		横切紙・1通	の31-7
[覚](午9月～未8月まで穀物購入代明細等書上) 後欠		横切継紙・1通	の31-8
[覚](硯箱蓋金箔塗代等書上)		切紙・1通	の31-9
[覚](明治3年7月細工物代金等書上)		横切継紙・1通	の31-10
富屋要助代金請求書[覚](箱錠等代金につき) 富屋要助→用度方御役所	(明治3年)午	横切継紙・1通	の31-11
[覚](午2月～10月鼻革等代金書上)		横切継紙・1通	の31-12
酒井屋常治代金請求書[覚](白木綿紐3反代金につき) 酒井屋常吉→上	8月14日	横切紙・1通	の31-13
カド町和吉代金請求書[覚](長国寺源殿滞留中 入料代金につき) カド町和吉→上	7月29日	横切紙・1通	の31-14
西條村市蔵請求書[覚] 西條村市蔵→	7月28日	切紙・1通	の31-15
現金屋太吉請求書[覚](杉2間丸太代につき) 現金屋太吉→用度方御役所	(明治4年)未7月	切紙・1通	の31-16
いと屋利兵衛代金請求書[覚](明治3年分代に つき) いと屋利兵衛→御買物方御役所	(明治4年)未7月	切紙・1通	の31-17
伊勢屋治介代金請求書[覚](7匁5分請求につ き) いせ屋(伊勢屋)治介→用度方御役所	(明治4年)未7月	切紙・1通	の31-18
柏藤屋代金請求書并某代金支払書(玉露茶代に つき並び280匁支払につき) (松代紺屋町)柏藤 屋→御用度方御役所 支払書は後筆	(明治4年)未7月	切紙・1通	の31-19
きく屋伝兵衛代金請求書[覚](奉書紙代につ き) きく屋伝兵衛→用度方御役所	(明治4年)未7月	切紙・1通	の31-20
坂屋太二助代金請求書[覚](白張揃等代につ き) 坂屋太二助→用度方御役所	(明治4年)未7月	横切継紙・1通	の31-21
きく屋伝兵衛代金請求書[覚](渡職代につ き) きく屋伝兵衛→用度方御役所	(明治4年)未7月	切紙・1通	の31-22
叶屋与兵衛代金請求書[覚](大すり銭代につ き) 叶屋与兵衛→御用度方御役所	(明治4年)7月2日	切紙・1通	の31-23
浜屋為吉代金請求書[覚](中野役人用墨・硯代 につき) 浜屋為吉→用度方御役所	(明治4年)未7月	横切継紙・1通	の31-24
浜屋為吉代金請求書[覚](硯・墨代につき) 浜 屋為吉→用度方御役所	(明治4年)未7月	横切継紙・1通	の31-25

一文字屋彦治郎代金請求書[覚](藍紙等代につき) 一文字屋彦治郎→御買物所御役所	(明治4年)未7月	横切紙・1通	の31-26
中沢健治代金請求書(黒猫足膳等代につき) 中沢健治→用度方御役所	(明治4年)未7月	横切継紙・1通	の31-27
会津屋宇兵衛代金請求書[覚](玉露等茶代につき) 会津屋宇兵衛→用度方御役所	(明治4年)未7月	横切継紙・1通	の31-28
徳島源五郎代金請求書并代金受取証文[覚](藩庁・役所印代金につき) 徳島源五郎→上 代金受取は8月14日	(明治4年)未7月	横切継紙・1通	の31-29
白木屋吉兵衛勘定書[覚](八田本陣用菓子代支払残金勘定につき) 白木屋吉兵衛→	(明治4年)未7月	横切継紙・1通	の31-30
(元御台所元メ等職務覚書)		横切紙・1通	の31-31
(5月17日～7月29日会議所分等金銭書上)		切紙・1通	の31-32
用度方坂屋賀助願書[舌代](浅黄木綿代引分願につき) 用度方坂屋賀助→	8月17日	横切紙・1通	の31-33
[覚](明治2年～明治4年前半期台所入料7等勘定書)	(明治4年)	切紙・1通	の31-34
用度司御役所値段取極書(胴赤弓張御提灯等値段仲間一同取極につき) 用度司御役所→	(明治3年)午3月	豎半・1冊	の31-35
(11月晦日～12月29日土瓶等数量書上)		横切紙・1通	の31-36
志垣村岡本広太小盤紙納入書[記](小盤紙納入につき) 志垣村岡本広太→用度方御役所 切封	(明治4年)未7月8日	横切紙・1通	の31-37
(12月24日～正月11日民部省滞留中御入料等書上)		切紙・1通	の31-38
藤屋為兵衛代金請求書[覚](空け荷代につき) 藤屋為兵衛→上	5月25日	切紙・1通	の31-39
新町村金兵衛代金請求[覚](並粘入紙代につき) 新町村金兵衛→用度方御役所	(明治4年)未2月23日	切紙・1通	の31-40
(小銃組へ渡し物月々改書)		横長半・1冊	の31-41
(明治3年7月島屋新五郎分乗駕籠代)		横切紙・1通	の31-42
(当用入料より中借高の差引勘定書)		横折紙・1通	の31-43
某用状[覚](弓張提灯等諸品申請書)		横切紙・1通	の31-44
(越後屋和吉民部省・弾正台出庁入料金支出等覚書反古)		横折紙・1通	の31-45
(河原慎助へ支給の初代金等明治6年正月～9月まで代金書上)		横折紙・1通	の31-46
(朔日より19日まで昼まで56人分賄賃差引勘定書)		切紙・1通	の31-47
御用達見宮下惣左衛門代金請求書(稲荷山よりの御用のための蠟燭代につき) (松代紺屋町御用達見宮下惣左衛門→用度方御役所)	明治4年未8月	豎紙・1通	の31-48



13 松代庁／財方／用度役所東京買物・諸品調達

御用達見宮下惣左衛門代金請求書(御用のため 蠟燭代よりのにつき) (松代紺屋町)御用達見宮 下惣左衛門→用度方御役所	明治4年未8月	縦紙・1通	の31-49
用度属伺書(焚炭臨時買上代金支出願につき) 用度属→-	正月	横切継紙・1通	の31-50
旭屋惣左衛門金銭受取証文[覚](焚炭代受取に つき) 旭屋惣左衛門→用度方御役所	(明治4年)未正月	横切紙・1通	の31-51
馬喰町惣兵衛金銭受取証文[覚](炭代受取につ き) 馬喰町堀田屋惣兵衛→旭屋惣左衛門	未正月5日	切紙・1通	の31-52
紙屋町富屋要之助金銭受取証文[覚](保科炭代 金受取につき) 紙屋町富屋要之助→上	(明治4年)未正月5日	切紙・1通	の31-53
紙屋町山崎駒之助金銭受取証文[覚](保科炭代 金受取につき) 紙屋町山崎駒之助→上	(明治4年)未正月5日	切紙・1通	の31-54
文美屋大吉郎金銭受取証文[覚](墨代受取につ き) (信州松代紙屋町)ふみ屋(文美屋)大吉郎→上	(明治4年)正月7日	切紙・1通	の31-55
万屋市兵衛金銭受取証文[覚](炭代受取につ き) 万屋市兵衛→御用度方御役所	(明治4年)正月4日	切紙・1通	の31-56
橋詰村藤右衛門金銭受取証文并用度司伺書貼 紙等[覚](焼炭代金受取につき並びに臨時払 切伺の旨) 橋詰村藤右衛門→(御用度方)御役所 貼紙に「計監可」等の朱印あり、貼紙伺書の上に了承 の旨の貼紙添付	(明治3年)午正月5日	縦切紙・1通	の31-57
藤屋与兵衛代金請求書并受取証文(すり銭等代 請求につき並びに受取の旨後筆) 藤屋与兵衛 →用度方御役所	(明治4年)未7月	横切継紙・1通	の31-58
山寺常吉用状(塗笠等御用のため送付につき) 山寺常吉→御同役中様 の30-58と60の間に挟みこ み、前欠	4月12日	切紙・1通	の31-59
袋屋惣兵衛代金請求書[覚](状箱等代受取につ き) 袋屋惣兵衛→用度方御役所様	5月	横切継紙・1通	の31-60
袋屋惣兵衛金銭受取証文[覚](状箱等代受取に つき) 袋屋惣兵衛→上	4月9日	切紙・1通	の31-61
かしまや留蔵代金請求書并受取証文[覚](細引 代請求につき並びに受取の旨後筆) かしま や留蔵→上	(明治3年)午極月	切紙・1通	の31-62
菱屋伊右衛門金銭受取証文[覚](大包丁1枚代 受取につき) 菱屋伊右衛門→用度方御役所	2月3日	切紙・1通	の31-63
伊勢町大日方大次郎金銭受取証文[覚](浄殿宿 泊入用受取につき) 伊勢町大日方大次郎→御用 度方御役所	明治4年未3月	切紙・1通	の31-64
間嶺常次郎他一名金銭受取証文[覚](米山宅へ 吉井様出張入料受取につき) 間嶺常次郎・中澤 音次郎→宮下様・宮入様	明治4年未2月	縦紙・1通	の31-65

菱屋太七郎金銭受取証文[覚](大包丁代金受取につき) 菱屋太七郎→上	(明治3年)午10月16日	切紙・1通	の31-66
銀之助金銭受取証文[覚](金納宮上代受取につき) 銀之助→-	(明治3年)閏10月	切紙・1通	の31-67
末吉受取証文[覚](神社郡改等分千足受取につき) 末吉→-	6月18日	切紙・1通	の31-68
御買物御役所受取証文[覚](12月分中奥分南天長場120足等につき) 御買物御役所/(奥印)半之丞→-		切紙・1通	の31-69
叶屋与兵衛金銭受取証文[覚](大火入等代金受取につき) 叶屋与兵衛→御用度方御役所	(明治3年)午7月17日	横切継紙・1通	の31-70
美濃屋嘉十郎金銭受取証文[覚](立物包丁1枚受取につき) 美濃屋嘉十郎→用度方御役所	(明治3年)7月29日	横切紙・1通	の31-71
豊屋良作金銭受取証文[覚](糸代等代金受取につき) 豊屋良作→用度方御役所	(明治3年)午7月	横切紙・1通	の31-72
御口勝右衛門金銭受取証文[覚](1両2分受取証文につき) 御口勝右衛門→上	9月15日	切紙・1通	の31-73
美濃屋小三郎金銭受取証文[覚](宜徳火鉢1対代金受取につき) 美濃屋小三郎→用度方御役所	(明治3年)午2月	切紙・1通	の31-74
文靜堂金銭受取証文[覚](筆代金受取証文につき) 文靜堂→上	9月12日	切紙・1通	の31-75
蔦屋伴五郎金銭受取証文[覚](新板四書につき) 蔦屋伴五郎→上	(明治3年)午正月	横切継紙・1通	の31-76
宮入伝治代金請求書[覚](御国美濃紙2帖等代金につき) 宮入伝治→上	7月18日	切紙・1通	の31-77
叶屋与兵衛内源十郎金銭受取証文(4両余につき) 叶屋与兵衛内源十郎→-	7月17日	切紙・1通	の31-78
西寺尾村舟又右衛門金銭証文[覚](麻縄代金受取につき) 西寺尾村舟又右衛門→用道方御役所	9月26日	切紙・1通	の31-79
[塗物品々御通] 万屋市兵衛→御用度方御役所	明治3年午	横半半・1冊	の31-80
柏屋喜兵衛金銭受取証文[覚](極6つ等代金受取につき) 柏屋喜兵衛→用度方御役所様	8月17日	横切継紙・1通	の31-81
ふち屋与兵衛金銭受取証文(肉入1つ等代金受取につき) ふち屋与兵衛→用度方御役所	8月17日	切紙・1通	の31-82
柏屋喜兵衛金銭受取証文[覚](笠代受取につき) 柏屋喜兵衛→用度方御役所様	8月17日	切紙・1通	の31-83
(包紙) 清野村→上	(明治3年)	包紙・1点	の7-1
新馬喰町御取締所中番新村藤作他一名金子受取証文[覚](新馬喰町取締所臨時入料薪炭75貫匁につき) 新馬喰町御取締所中番新村藤作・同断室賀平右衛門/(奥印)横田機応→御買物御役所	明治3年午11月	豎紙・1通	の7-2

13 松代庁／財方／用度役所東京買物・諸品調達

付箋「清野村」			
新馬喰町御取締所中番新村藤作他一名金子受取証文[覚](新馬喰町取締所臨時入料薪炭25俵分250匁につき) 新馬喰町御取締所中番新村藤作・同断室賀平右衛門／(奥印)横田機応→御買物御役所 付箋「清野村」	明治3年午11月	縦紙・1通	の7-3
(包紙) - →上	(明治3年)	包紙・1点	の8-1
関屋村名主半田孝右衛門他二名願書[乍恐以書付奉願候](関門出役の賄代支給差控のところ村内難渋のため下渡願につき) 関屋村名主半田孝右衛門・組頭長谷川又五郎・長百姓峯村惣右衛門／(奥印)馬場平作・桑名理内／(奥印)横田機応→烏海藤五郎様・馬場平作様・桑名理内様	明治3年庚午11月	縦半・1通	の8-2
(東寺尾村取締所臨時入料金受取証文一括 明治3年11月) 包紙一括		6点	の9
(包紙) - →上	(明治3年)	包紙・1点	の9-1
東寺尾村御取締所中番田中七郎右衛門他一名金子受取証文[覚](東寺尾村取締所臨時入料焚炭75貫目代につき) 東寺尾村御取締所中番田中七郎右衛門・野村太郎右衛門／(奥印)横田機応→御買物御役所 付箋「東寺尾村」	明治3年午11月	縦紙・1通	の9-2
東寺尾村御取締所中番田中七郎右衛門他一名金子受取証文[覚](東寺尾村取締所臨時入料上小蠟20挺代につき) 東寺尾村御取締所中番田中七郎右衛門・野村太郎右衛門／(奥印)横田機応→御台所御役所 付箋「東寺尾村」	明治3年午11月	縦紙・1通	の9-3
東寺尾村御取締所中番田中七郎右衛門他一名金子受取証文[覚](東寺尾村取締所臨時入料上小蠟15挺代につき) 東寺尾村御取締所中番田中七郎右衛門・野村太郎右衛門／(奥印)横田機応→御台所御役所 付箋「東寺尾村」	明治3年午11月	縦継紙・1通	の9-4
東寺尾村御取締所中番田中七郎右衛門他一名金子受取証文[覚](東寺尾村取締所臨時入料焚炭25俵代につき) 東寺尾村御取締所中番田中七郎右衛門・野村太郎右衛門／(奥印)横田機応→御買物御役所 付箋「東寺尾村」	明治3年午11月	縦継紙・1通	の9-5
東寺尾村御取締所中番田中七郎右衛門他一名金子受取証文[覚](東寺尾村取締所臨時入料灯油9升余代につき) 東寺尾村御取締所中番田中七郎右衛門・野村太郎右衛門／(奥印)横田機応→御買物御役所 付箋「東寺尾村」	明治3年午11月	縦継紙・1通	の9-6

## 14 松代庁／財方／米穀相場調査・記録

計政局

(相場取調書一括 明治3年9月～閏10月) 紙縫一括 (紙縫)	(明治3年)	21点	の5
善光寺町穀屋村井久四郎他五名麦相場取調書 [覚](君太麦相場取調につき) 善光寺町穀屋 村井久四郎・羽田伝右衛門・住田内蔵之助他3名→松 代藩御役所 の5-1～3巻込一括	明治3年午閏10月16日	紙縫・1点 縦紙・1通	の5-1 の5-2
中野県通知(松代町穀相場至急取調の上廻達願 につき) 中野県→松代藩御中 「中野県」罫紙、の 5-1～3巻込一括	(明治3年)庚午閏10月 13日	縦紙・1通	の5-3
中野県通知(戸隠神領収納相場至急取調の上廻 達願につき) 中野県→松代藩御中 「中野県」罫 紙、の5-1～3巻込一括	(明治3年)庚午閏10月 13日	縦紙・1通	の5-4
松代藩庁請書(端裏書)[各立相場事](租税石代 相場取調の件了解につき) 松代藩庁→中野県 庁御中 継紙で追啓書 (穀相場書綴)	(明治3年)庚午閏10月	縦紙・1通	の5-5
(相場書)		2点	の5-6
(善光寺方米・小豆・大豆相場書) 貼紙付		横切紙・1通	の5-6-1
松代藩庁請書(端裏書)[各立相場事](租税石代 相場取調の件了解につき) 松代藩庁→伊奈県 庁御中	(明治3年)庚午閏10月	横切継紙・1通	の5-6-2 の5-7
(伊那県出張所石代相場取調割当書)	(明治3年)	切紙・1通	の5-8
(穀代金相場書付)	(明治3年)	切紙・1通	の5-9
(善光寺方米相場書上)	(明治3年)	切紙・1通	の5-10
松代藩庁取調書(大小豆相場吟味につき) 松代 藩庁→中野県庁御中	(明治3年)	切紙・1通	の5-11
中之條出張所駅通掛達書(松代藩継立につき) 中之條出張所駅通掛→中之條より松代迄宿々問屋役 人共 封筒付	(明治3年)庚午9月29日	切紙・1通	の5-12
伊那県塩尻出張所通知(松代町・善光寺町貢租 石代取調につき) 伊那県塩尻出張所→松代藩御 中 「塩尻庁」罫紙	(明治3年)庚午9月24日	縦半・1冊	の5-13
伊那県中野庁通知(善光寺町米大豆相場町取調 につき) 伊那県中野庁通知→松代藩御中 「塩尻 庁」罫紙	(明治3年)庚午9月24日	縦半・1冊	の5-14
(石相場関係書類綴 明治3年) 封筒一括		19点	の6

[午納御立相場調](封筒)	(明治3年)11月	封筒・1点	の6-1
[午納御立相場調]	明治3年11月13日	豎半・1通	の6-2
[当午御立相場調]	(明治3年)午11月	豎半・1通	の6-3
(石相場関係取調書類綴 明治3年3月11月)		7点・	の6-4
[従前々御振合ヲ以取調所々相場平均](上田町等6町村分)		豎紙・1通	の6-4-1
鼠宿村瀧沢正兵衛他二名穀相場取調書[差上申一札之事](上田町当13日市米・大豆相場取調につき) 鼠宿村瀧沢正兵衛・小嶋市郎左衛門・西沢嘉右衛門→郡政庶務方御役所 端書「写」	明治3年午11月	豎紙・1通	の6-4-2
桑原村名主関栄左衛門他三名穀相場取調書[差上申一札之事](稲荷山村当13日市米・大豆等相場取調につき) 桑原村名主関栄左衛門・組頭中山文平・同断松島新蔵他1名→郡政庶務方御役所	明治3年午11月	豎紙・1通	の6-4-3
新町村尾崎栄三郎他四名穀相場取調書[差上一札之事](新町村当13日市米・大豆等相場取調につき) 新町村尾崎栄三郎・組頭内山善助・同断清水龍助他2名→郡政庶務方御役所	明治3年11月	豎紙・1通	の6-4-4
後町村鈴木八兵衛穀相場取調書[差上申一札之事](善光寺町当13日市米・大豆等相場取調につき) 後町村鈴木八兵衛→郡政庶務方御役所	明治3年午11月14日	豎紙・1通	の6-4-5
福島宿問屋白井定之助穀相場取調書[差上申一札之事](須坂町当13日市米・大豆相場取調につき) 福島宿問屋白井定之助→郡政庶務方御役所	明治3年午11月15日	豎紙・1通	の6-4-6
小布施町木屋大作相場取調書[相場書上覚](小布施町当13日市米・大豆等相場取調につき) 小布施村木屋大作／(奥書)小布施村関谷小右衛門／(奥書)郡政庶務方御役所→郡政庶務方御役所	明治3年午11月13日	豎紙・1通	の6-4-7
(穀相場取調関係書類綴 明治3年11月)		11点	の6-5
某取調書(端裏書)[三俵半と四表半相場間銀御手札内式割五分引掛金調] - →郡政庶務方御役所 付札写あり	(明治3年)	横切継紙・1通	の6-5-1
(石代差引勘定書) 下ケ札あり	(明治3年)	横切継紙・1通	の6-5-2
(端裏書)[午大豆下調](大豆相場取調書) 白紙継紙	(明治3年)	横切継紙・1通	の6-5-3
(端裏書)[不用](穀物相場取調書)	(明治3年)	横切紙・1通	の6-5-4
吉田村御口留加茂十兵衛申上書[差上申一札之事](米・大豆飯山表にて相場で購入につき) 吉田村御口留加茂十兵衛→郡政庶務方御役所	明治3年午11月	豎紙・1通	の6-5-5
須坂村穀商嘉兵衛他一名穀相場取調書[覚](米・大豆値段取調につき) 須坂村穀商嘉兵衛・同所同孫治郎→町御役人中	(明治3年)午11月13日	豎紙・1通	の6-5-6

[松代町平均](真粳・覆米平均相場書)	(明治3年)	縦紙・1通	の6-5-7
紺屋町酒井弥右衛門他三名穀相場取調書[覚] (真粳・覆米値段取調につき) 紺屋町酒井弥右 衛門・鏡屋町北沢長左衛門・中町高橋嘉伸太他1名→ 郡政庶務方御役所	明治3年午11月15日	縦紙・1通	の6-5-8
(城下町・戸々平均粳相場取調書)	(明治3年)	縦紙・1通	の6-5-9
(城下町・戸々平均玄米・粳等相場取調書) 裏に 貼紙あり	(明治3年)	縦継紙・1通	の6-5-10
紺屋町酒井弥左衛門他三名穀相場取調書(11月 1日から11月15日まで大豆町売相場取調につ き)紺屋町酒井弥右衛門・鏡屋町北沢長左衛門・中町 高橋嘉忠太他1名→郡政庶務方御役所 訂正貼紙多、 虫損甚大	明治3年午11月15日	縦半・1冊	の6-5-11
(粳・大豆等相場伺書類一括 明治4年) 封筒一括		4点	の71
[辛未相場書入](封筒) - →上	(明治4年)	包紙・1点	の71-1
(穀代平均相場綴 明治4年) の71-1-2端裏朱書「 此両通本書出し切」		2点	の71-2
[松代町相場平均](真粳・覆粳・真石米・覆石米・ 大豆)	(明治4年)	縦紙・1通	の71-2-1
[所々相場平均](上田町・稲荷山町等6町分) 「 大豆所々平均」貼付	(明治4年)	縦紙・1通	の71-2-2
元松代県粳大豆相場伺書并答書[当未御立相場 伺](書面の見込みで相場を立てるべき旨答 書) 元松代県→ -	(明治4年)辛未11月	縦半・1冊	の71-3
(新馬喰町取締所御入料受取書一括 明治3年 11月)		3点	の7

## 15 松代庁／財方／冥加金上納など

## 計政局

(明治3年本上納証文綴 明治2年12月～明治3年6 月)		20点	の33
[午本上納証文入](包紙) の33-2入、虫損あり	明治3年午正月	包紙・1点	の33-1
(本上納証文綴 明治2年12月～明治3年6月)		19点	の33-2
[午本上納留帳]	明治3年午正月	縦半・1冊	の33-2-1
酒井渡七他二名本上納証文[覚](明治2年9月舞 鶴山祭礼金につき) 酒井渡七・増沢理介・寺沢慎 之丞／(奥印)坂本齐助・丸山竹阮／(奥印)岸善八→ 佐川又八郎・水井市治・谷口大角殿他2名	明治2年巳12月	縦継紙・1通	の33-2-2
酒井渡七他二名本上納証文[覚](明治2年8月舞 鶴山祭礼金につき) 酒井渡七・増沢理介・寺沢慎	明治3年午2月	縦継紙・1通	の33-2-3

15 松代庁／財方／冥加金上納など

之丞／(奥印)坂本齊助・丸山竹阮／(奥印)岸善八→佐川又八郎・水井市治・谷口大角殿他2名			
割番小頭小幡柳兵衛他一名本上納証文[覚](明治2年12月預所役所より御用金出金の手当につき) 割番小頭小幡柳兵衛・証文懸小頭宮尾徳左衛門／(奥印)牧野大右衛門→佐川又八郎・水井市治・谷口大角殿他2名	明治3年午正月	縦継紙・1通	の33-2-4
幡場潤蔵他一名本上納証文[覚](売薬渡世者冥加金につき) 幡場潤蔵・近藤権右衛門／(奥印)一場茂右衛門→佐川又八郎・水井市治・谷口大角殿他1名	明治2年巳12月	縦継紙・1通	の33-2-5
幡場潤蔵他一名本上納証文[覚](売薬渡世者冥加金につき) 幡場潤蔵・近藤権右衛門／(奥印)一場茂右衛門→佐川又八郎・水井市治・谷口大角殿他1名	明治2年巳12月	縦継紙・1通	の33-2-6
宮沢源之丞本上納証文[覚](鮭支払代金につき) 宮沢源之丞／(奥印)竹内新七→佐川又八郎・水井市治・谷口大角殿他2名	明治3年午2月	縦継紙・1通	の33-2-7
太田藤右衛門本上納証文[覚](預所御雇足輕扶持代金につき) 太田藤右衛門／(奥印)三沢清美／(奥印)玉井浅之進→佐川又八郎・水井市治・谷口大角殿他2名	明治3年午2月	縦紙・1通	の33-2-8
酒井渡七他二名本上納証文[覚](御膳米揚拵の粗代金につき) 酒井渡七・増沢理介・寺沢慎之丞／(奥印)半田亀作／(奥印)坂本齊助・丸山竹阮／(奥印)岸善八→佐川又八郎・水井市治・谷口大角殿他2名	明治3年午2月	縦継紙・1通	の33-2-9
幡場潤蔵本上納証文[覚](売薬渡世者冥加金につき) 幡場潤蔵／(奥印)北沢冠岳→佐川又八郎・水井市治・谷口大角殿他2名	明治3年午4月	縦継紙・1通	の33-2-10
硝石製造懸り元ノ北村団之丞本上納証文[覚](北郷村硝石製造中使丁等飯米支障分につき) 硝石製造懸り元ノ北村団之丞・宮入半左衛門／(奥印)駒村佐十郎→佐川又八郎・水井市治・谷口大角殿他2名	明治3年午6月	縦継紙・1通	の33-2-11
宮沢源之丞本上納証文[覚](志川村伊兵献金につき) 宮沢源之丞／(奥印)竹内新七→佐川又八郎・水井市治・谷口大角殿他2名	明治3年午8月	縦継紙・1通	の33-2-12
萩原八左衛門他一名本上納証文[覚](臨時下筋人数の節村村々等人別差出金につき) 萩原八左衛門・小島元之助／(奥印)市場源七郎→谷口大角殿・中島渡浪殿・池田富之進殿他1名	明治3年午9月7日	縦継紙・1通	の33-2-13
萩原八左衛門他一名本上納証文[覚](明治2年司金へ預金分につき) 萩原八左衛門・小島元之助／(奥印)半田亀作／(奥印)宮沢善治／(奥印)市場源七郎→谷口大角殿・中島渡浪殿・池田富之進殿他1名	明治3年午9月7日	縦継紙・1通	の33-2-14

山本常馬他二名本上納証文[覚](司金へ預金分につき) 山本常馬・富岡宗三郎・三井清治／(奥印)半田亀作／(奥印)坂本齊助・丸山竹阮／(奥印)岡野敬一郎→中島渡浪殿・池田富之進殿・徳嵩広馬殿	明治3年午8月	縦継紙・1通	の33-2-15
高橋龍左衛門本上納証文[覚](明治2年召抱えの松原者の内継辻にならざる者の給金につき) 高橋龍左衛門／(奥印)根井小右衛門／(奥印)田沢廉助→中島渡浪殿・池田富之進殿・徳嵩広馬殿他1名	明治3年午9月	縦継紙・1通	の33-2-16
相沢龍太郎本上納証文[覚](寺院献上の東本台取支払代銭につき) 相沢龍太郎／(奥印)田沢廉助→中島渡浪殿・池田富之進殿・徳嵩広馬殿他1名	明治3年午9月	縦継紙・1通	の33-2-17
成本万左衛門他一名本上納証文[覚](京都へ宿継用状添賃銭宿々受取残金につき) 成本万左衛門・小林惣兵衛→中島渡浪殿・池田富之進殿・徳嵩広馬殿他1名	明治3年午7月	縦継紙・1通	の33-2-18
割番小頭小幡柳兵衛他一名本上納証文[覚](明治2年組々旅役勤足軽飛脚最合金預金につき) 割番小頭小幡柳兵衛・証文懸小頭宮尾徳左衛門／(奥印)牧野大右衛門・証文懸小頭宮尾徳左衛門／(奥印)牧野大右衛門／(奥印)永野申太郎→佐川又八郎・水井市治・谷口大角殿他2名 貼紙付	明治3年午正月	縦継紙・1通	の33-2-19

## 16 松代庁／財方／借入金・藩士拝借金返済

## 計政局

南長池村宮沢弥惣八内借金受取証文[言上申御内借入之証文之事](城用才薪伐出入料受取につき) 南長池村宮沢弥惣八→御城用材薪御掛り御役所	明治2年巳10月	縦紙・1通	の37
(明治3年朝廷提出用銀台式分金借込預り上納受取証文綴 明治3年閏10月)		2点	の38
中島渡浪上納金受取証文[覚](朝廷提出用銀台式分金借込金預り分につき) 中島渡浪→岡野敬一郎殿 端裏書「古御製造掛より式分金中借之分預ケ」	明治3年午閏10月21日	縦紙・1通	の38-1
中島渡浪上納金受取証文[覚](朝廷提出用銀台式分金借込金預り分につき) 中島渡浪→岡野敬一郎殿 端裏書「式分金朝廷え差出付古御製造掛より式分金中借之分預ケ」	明治3年午閏10月27日	縦紙・1通	の38-2
(金銭書上書類綴)		6点	の70
(端裏書)[高拝借之内御下ケ金調](小野喜平太他16名拝借金勘定につき) 裏打済	酉12月	横切継紙・1通	の70-1
[渡銭](八田嘉助他拝借金書上)		横切継紙・1通	の70-2



17 松代庁／財方／足輕給金勘定      18 松代庁／財方／全国錢札・藩錢札取扱い

富永新平(端裏書)[相沢龍太郎手寄御借入金御返済元利払之義伺] 富永新平→ -	(明治4年)辛未7月22日	横切紙・1通	の70-3
(御払金上納の分遣払引当につき金銭書上)	8月～9月	横切紙・1通	の70-4
(貫属住所・書物日申立につき) 租税課→松代旧官員御中	6月20日	切紙・1通	の70-5
某用状(端裏書)[御内披][蘭五よりの借入金返済につき]		切紙・1通	の70-6

17 松代庁／財方／足輕給金勘定      計政局

(足輕給金関係書類綴 明治5年)		8点	の50
(辰年新古趣段金員数差引勘定につき)	(明治5年)	切紙・1通	の50-1
(巳年松原抱残金書上)	(明治5年)	切紙・1通	の50-2
某取調書[記](元足輕月給惣人数平均割につき)	(明治5年)	横切紙・1通	の50-3
某取調書(松原者・足輕人数初代等書上につき) 貼紙付	(明治5年)	横切紙・1通	の50-4
某用状(割番所手段金等勘定未提出につき)	(明治5年)	切紙・1通	の50-5
[記](御用詰支給金残高預割番所預り金等勘定書)	(明治5年)	横切紙・1通	の50-6
滝沢平作他二名取調書[覚](東京詰足輕手当金内訳につき) 滝沢平作・西条七治郎・岸田義右衛門→ -	(明治5年)壬申2月	横長半・1冊	の50-7
割番取扱卒惣代宮入半左衛門他七名願書[口上覚](御用詰増詰給金上納残金等支給願他につき) 割番取扱卒惣代宮入半左衛門・松本清左衛門・立岩長兵衛他5名→割番所 表紙「本書折掛半切紙ニ認差出」	(明治5年)壬申4月	縦半・1冊	の50-8

18 松代庁／財方／全国錢札・藩錢札取扱い      計政局

[全国錢札御到来之分并御出来中借相渡元帳] 出納懸→ - 複数の帳面・一紙より構成される、貼紙多数	明治2年巳11月	横長半・1冊	の57
[全国錢札差引等申上品々留] 全国錢札引換掛→ - 中に明治4年2月付月岡善平他一名覚書あり	明治3年庚午10月	横長半・1冊	の58
(全国錢札代幣諸藩受取関係書類綴 明治3年9月～4年8月)		4点	の59
[全国錢札代幣諸藩より請取切手入](包紙) 破損あり	明治3年午9月より	包紙・1点	の59-1

元高遠藩宮原濟藏受取証文[記](錢札代幣残金200両につき) 元高遠藩宮原濟藏→松代元御藩會計局御中	8月	横切紙・1通	の59-2
御朝出張所庁務手附磯右衛門幣銭受取証文[覚](松代幣銭受取につき) 御朝出張所庁務手附磯右衛門→松代藩會計掛御中	明治4年未8月14日	横切紙・1通	の59-3
飯田藩篠田伊八金錢受取証文[記](全国錢札代金残金受取につき) 飯田藩篠田伊八→松代御藩會計方御中	明治4年辛未8月	縦紙・1通	の59-4

19 松代庁／財方／国絵図作成褒賞 計政局

(絵図取調の御賞関係書類綴 明治4年9月～5年10月)		2点	の60
元御国絵図取調掛田中権之助内々伺書[国絵図取調掛被 仰下候以来出精相勤候者え御賞筋之儀伺](関愛山等4名につき) 元御国絵図取調掛田中権之助→ - 貼紙・下ケ札あり	(明治4年)未9月	横長半・1冊	の60-1
田中義利申上書(数件絵図面勤務の御賞願につき) 田中義利→ - 貼紙あり	(明治5年)申10月	横長半・1冊	の60-2

20 松代庁／番方／新潟等出張・降伏人預 番方役所

水原県庁仰渡書(保田・加茂・中條三ヶ所番兵豊浦藩と交代につき) 水原県庁→ - 端裏付紙[三月七日保田加茂中條三ヶ所豊浦藩と交代被仰渡]	(明治3年)3月7日	横切紙・1通	の3
(水沢県出張人・預り人引渡し関係書類綴 明治3年正月～12月)		17点	の63
兵部省通達(松代藩兵隊新潟県守衛免除につき) 兵部省→松代県	(明治3年)庚午5月	横切継紙・1通	の63-1
水原県知事通達(守衛免除の兵隊全快の上出兵につき) 水原県知事→松代藩知事殿	(明治3年)正月29日	横切継紙・1通	の63-2
水原県通達(北沢小属病気のため水原県守衛免除につき) 水原県→ -	(明治3年)正月	横切継紙・1通	の63-3
松代藩知事請書案文(端裏書)[水原県御返翰御案文](北沢小属病気のため水原県守衛免除通達につき) 松代藩知事→水原県知事殿	(明治3年)2月	横切継紙・1通	の63-4
新潟県大参事返状(北沢小属病気未回復のため免職願書受理につき) 新潟県大参事→松代藩大参事御中 端裏貼紙[別紙ト有之ハ免職ノ書付也此	(明治3年)4月28日	横切継紙・1通	の63-5

## 21 松代庁・真田家／財方・家計／賞典・酒料など

本書北一へ渡シニナル]			
(日誌交付部署書上)	(明治3年午正月4日)	横切紙・1通	の63-6
松代藩大参事新潟県大参事用状(端裏書)[北沢一二馬願書へ御副案御尋ニ付申上](北沢少属病氣未回復のため免職願につき) 松代藩大参事→水原県大参事御中 貼紙等で加除訂正	(明治3年)	横切継紙・1通	の63-7
松代藩公用人玉川一学用状(端裏書)[本書美濃紙堅紙上包折懸](御預人引渡につき) 松代藩公用人玉川一学→三戸藩清水作右衛門殿	明治3年庚午3月14日	横切継紙・1通	の63-8
某申上書(端裏書)[岩鼻県より御頼之義申上](牢破人の人相書触示願につき)	(明治3年)5月14日	横切継紙・1通	の63-9
某申上書(端裏書)[御預り降伏人引渡し済之義申上](降伏人面名帳をもって引渡につき)	(明治3年)10月	横切継紙・1通	の63-10
某申上書(端裏書)[御預り人三戸藩引渡候義ニ付申上](三戸藩より御預り人受取書到来につき)	(明治3年)3月14日	横切継紙・1通	の63-11
松代藩公用人玉川一学用状(端裏書)[本書美濃紙堅紙上包折掛](降伏人面名帳をもって引渡につき) 松代藩公用人玉川一学→三戸藩清水作右衛門殿 端裏書「留済」	明治3年庚午3月14日	横切継紙・1通	の63-12
大熊薫用状(新潟県戌守免除兵部省より達の旨報知につき) 大熊薫→真田桜山様 端裏書「御当用」	(明治3年)5月14日	横切継紙・1通	の63-13
某申上書(端裏書)[兵部省より御達之儀ニ付申上](兵部省よりの達書送付のため請書返送願につき)	(明治3年)5月14日	横切紙・1通	の63-14
(包紙) 杉原慶三郎公用人清水作右衛門→ どの包紙かが不明		包紙・1通	の63-15
杉原慶三郎公用人清水作右衛門請書[覚](降伏預り人5人引取りにつき) 杉原慶三郎公用人清水作右衛門→松代藩玉川一学殿	明治3年庚午3月14日	縦紙・1通	の63-16
杉原慶三郎公用人清水作右衛門請書[覚](降伏預り人295人引取りにつき) 杉原慶三郎公用人清水作右衛門→松代藩玉川一学殿	明治3年庚午3月14日	縦紙・1通	の63-17

## 21 松代庁・真田家／財方・家計／賞典・酒料など

## 計政局・真田家家令家扶

(御賞典並びに御酒料等諸向証文綴 明治4年2月～6年7月)		24点	の75
開善寺役僧年貢代金受取証文[覚](門前馬場出来のため朱印地等内借入地年貢代につき) 開善寺役僧/(奥印)西条村松本吉右衛門・組頭吉村	明治4年未2月	縦紙・1通	の75-1

善兵衛・長百姓八木沢関右衛門→松代庁御役所→西條村三役人中			
永野申太郎送金状(47両送金につき) (永野)申太郎・(堀内)莊作→春山(喜平次)様・入(弥左衛門)様		切紙・1通	の75-2
松本賢吾中借証文[覚](真晴院様御賞典の内中借につき) 松本賢吾→春山喜平次殿	(明治4年)未12月晦日	横切継紙・1通	の75-3
桑名四角之助他一名手当受取証文[覚](居宅焼失手当受取につき) 桑名四角之助→春山喜平次殿	(明治4年)辛未7月	横切継紙・1通	の75-4
宮入半之丞他一名金銭受取証文[覚](真田幸民より士族の酒料金受取につき) 宮入半之丞・阪西広見→春山喜平次殿・入弥左衛門殿・田沢廉助殿	明治4年辛未9月	縦紙・1通	の75-5
矢野倉謙兵衛他一名手当金受取証文[記](武庫方等手当初代受取につき) 矢野倉謙兵衛・小幡茂義→佐藤則通殿	明治6年7月	縦継紙・1通	の75-6
野中喜右衛門酒代受取証文[覚](元知事様出中の酒代調落分につき) 野中喜右衛門→中島渡浪殿・徳嵩広馬殿・野本力太郎殿	明治4年辛未12月	縦紙・1通	の75-7
宮入半之丞酒代受取証文[覚](真田幸民よりの酒代受取につき) 宮入半之丞・阪西広見→春山喜平次殿・入弥左衛門殿・田沢廉助殿	明治4年未9月	縦紙・1通	の75-8
宮入半之丞酒代受取証文[覚](真田幸民より士族への酒代受取につき) 宮入半之丞・阪西広見→春山喜平次殿・入弥左衛門殿・田沢廉助殿	明治4年辛未9月	縦紙・1通	の75-9
小幡柳兵衛他二名賞典受取証文[覚](旧小頭・足軽等4月分賞典454両余受取につき) 小幡柳兵衛・佐藤直之助・齊藤房吉→入弥左衛門殿・春山喜平次殿	明治5年申4月	縦継紙・1通	の75-10
春日栄作中借証文[覚](菅下村々並びに町々他酒料下賜金につき) 春日栄作→春山喜平次殿・入弥左衛門殿・田沢廉助殿	明治4年未9月	縦紙・1通	の75-11
宮入半之丞他一名受取証文[覚](授四位下真田幸民より士族への酒代受取につき) 宮入半之丞・阪西広見→春山喜平次殿・入弥左衛門殿・田沢廉助殿	明治4年辛未9月	縦紙・1通	の75-12
徳嶋広馬米代金収納証文[覚](町方へ支払の米受取の上司金へ収納につき) 徳嶋広馬→春山喜平次殿・田沢廉助殿	明治5年壬申11月23日	縦紙・1通	の75-13
割番小幡柳兵衛他二名賞典受取証文[覚](旧小頭・足軽等明治4年12月分賞典受取につき) 割番小幡柳兵衛・西条七治郎・瀧沢平作(全員印抹消)→入弥左衛門殿・春山喜平次殿	明治5年申正月	縦継紙・1通	の75-14
割番小幡柳兵衛他二名賞典受取証文[覚](旧小頭・足軽等明治4年12月分賞典受取につき) 割番小幡柳兵衛・西条七治郎・瀧沢平作(全員印抹消)	明治4年未7月	縦継紙・1通	の75-15